

上下水道事業経営戦略の改定(案)に関する パブリックコメントの結果について(概要)

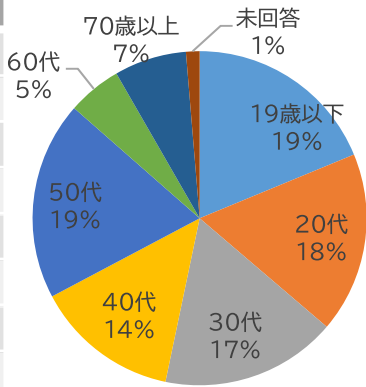
1. パブリックコメント実施概要

- 実施期間 令和4年12月20日(火)から令和5年1月20日(金)まで
- 周知方法 経営企画課、お客様サービス課、水道事務所、下水道事務所、上下水道局庁舎1階ロビー、各区役所市政情報コーナーへの配架市ホームページへの掲載、報道機関に情報提供 など
- 提出方法 郵送、FAX、持参、電子申請

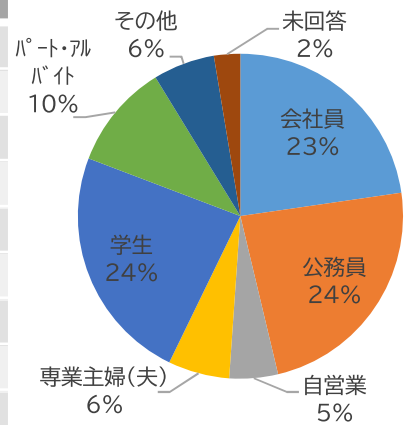
2. パブリックコメント実施結果

- 提出人数 229人
- 提出意見数 1257件
- ※内訳：「4. 上下水道事業経営戦略の改定(案)に関するご意見等」の各設問に回答者数を記載

年齢(人)	
19歳以下	43
20代	40
30代	39
40代	32
50代	44
60代	12
70歳以上	16
未回答	3
合計	229



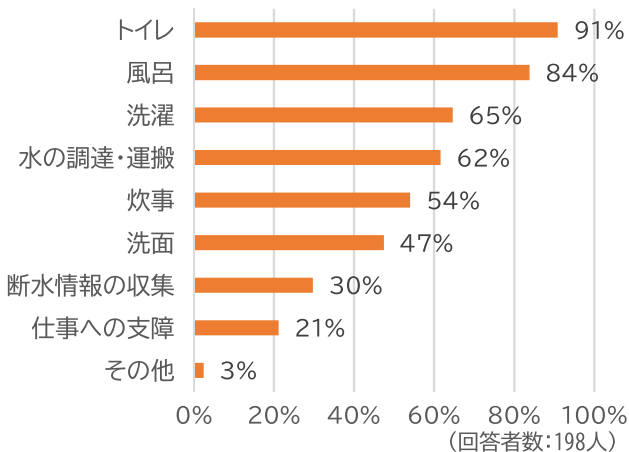
職業(人)	
会社員	52
公務員	54
自営業	11
専業主婦(夫)	14
学生	54
パート・アルバイト	24
その他	14
未回答	6
合計	229



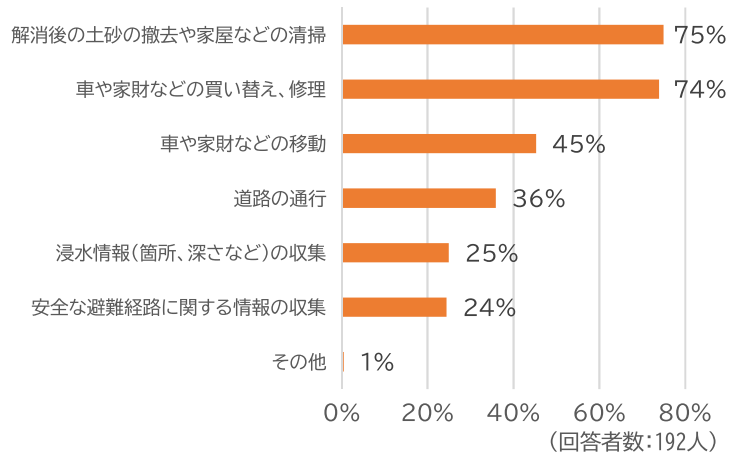
3. 台風第15号に係る設問

令和4年台風第15号による断水又は浸水により、ご苦労されたこと、または被災した場合に苦労したと想定できることは何ですか。(複数回答可)

○断水



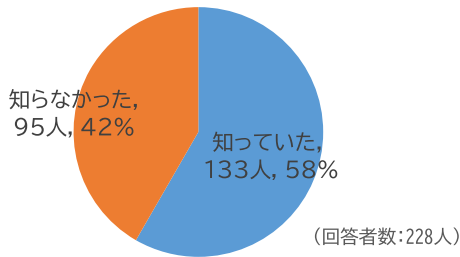
○浸水



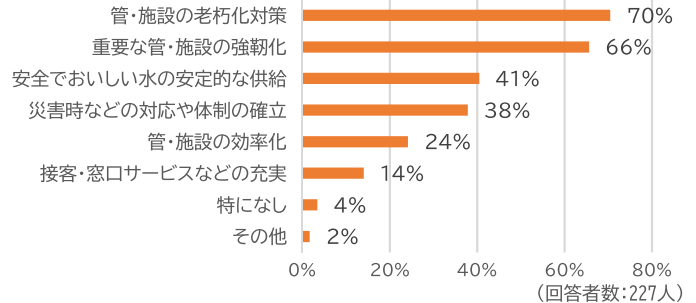
4. 上下水道事業経営戦略の改定（案）に関するご意見等

《水道事業》

Q1 水道事業は、事業のほとんどを市税ではなく水道料金で運営をしています。あなたはこのことをご存じでしたか。



Q2 水道事業は、事業のほとんどを市税ではなく水道料金で運営をしています。このことを前提として、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。（複数回答可）



Q3 その他 ※水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

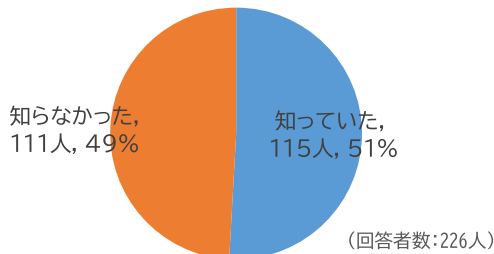
(一部抜粋)

- ・水道管の老朽化対策は費用と時間はかかるかと思いますが、着実に進めて下さい。
- ・経営の効率化から「施設の統廃合」は理解できます。一方で施設を廃止したことにより、災害時の代替策が減ってしまうとしたら本末転倒なので、過度な統廃合には気を付けてもらいたいです。
- ・今回のアンケートで知るまで料金が税金で賄われてると思ってましたが、持続的なサービスを受けるには料金上がるのは必然だと理解しました。このことを市民へもっとアピールするべきだと思います。

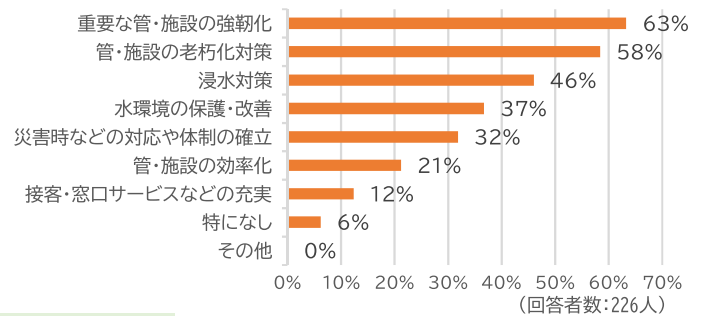
(回答者数:72人)

《下水道事業》

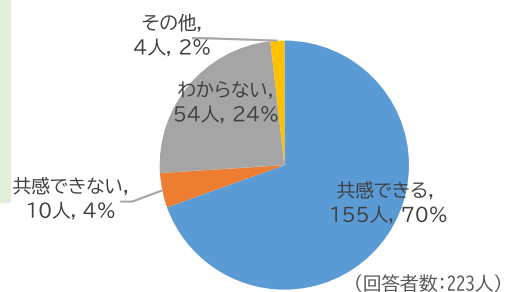
Q4 下水道事業は、浸水対策を除く事業のほとんどを、市税ではなく下水道使用料で運営をしています。あなたはこのことをご存じでしたか。



Q5 下水道事業は、浸水対策事業を除く事業のほとんどを、市税ではなく下水道使用料で運営していますが、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。（複数回答可）



Q6 下水道事業では良好な下水道サービスを持続的に提供していく方針を掲げ、将来にわたり下水道を使い続けるための老朽化対策や、浸水被害の軽減に向けた対策に重きを置くとともに、建設投資にかかる費用を毎年一定にする目標を設定しています。このことについて、どのように思いますか。



Q7 その他 ※下水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

(一部抜粋)

- ・将来にわたってもずっと安全に使えるようにして欲しいです。
- ・浸水被害の軽減に向けた対策ということは、9月の台風の規模では被害を無くすまではいかないと思うし、そこまでするには多くのお金と時間が必要と思うので、できることとできないことをもっと知らせたほうが良いと思います。
- ・下水道の供用されている場所に住んでいるにも関わらず下水道に接続をしないで浄化槽のままとなっている人がいるため、そのような人に下水道に繋がせて下水道料金を取ってほしい。

(回答者数:55人)